

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[冬号原稿締切：11月20日]
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰め50行程度とします。
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申申込(申請、書類提出)先 書提出書類(方法) 問問い合わせ先 資参加資格 Eメールほか 注注意 ク=クラブ 費費用・申請料ほか 縮切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

CONTEST

コンテスト

第6回A1CLUB STRAIGHT KEY コンテスト

◇A1 CLUB 10-4-145 時10月31日(日)15:00~21:00 国内・国外でCW運用可能なアマチュア個人局 ※シングルOPであればクラブ局、ゲストOPも可 周3.5/7MHz帯 <モード> CW(A1A) <呼出> CQ A1 TEST <QSYルール> 昨年と同様 <出力> 200W以下 <使用電鍵> 縦振り電鍵またはその代替物に限定 ※代替物とは、すべて手操作にて短点・長点符号を出すものとし単一接点を使用する物 例) パドル・バグ等の片方の接点のみ利用は可 <コンテストナンバー> RST + 使用電鍵の名称 <使用電鍵の名称(以下電鍵名称)> ①英数字のみの組合せて3~8文字。括弧やダッシュ等の記号を使わない ②電鍵名称は創作して構わないが、すべて数字のみは不可。必ず1文字以上はA~Zの英文字を入れること ③電鍵名称がマルチ <得点> 主催者側で全交信データを照合し、次の要領にて付与 ①ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合、すべて一致: 2点 ②ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合、相手が受信ミスあり・自局は受信ミスなし(片方向一致): 1点 ③ログ提出者受信データからログ未提出者のマルチ(電鍵名称)を照合して一致: 1点 <総得点> 各バンドの交信得点の合計×各バンドのマルチ数の合計×S-KEY係数 ※各バンドの交信得点: 1交信ごとの得点×R-KEY係数 <S-KEY係数> 送出した電鍵名称の文字数により係数を次のように付与 3文字: 0.4, 4文字: 0.6, 5文字: 0.8, 6文字: 1.0, 7文字: 1.2,

8文字: 1.4 <R-KEY係数> 受信した電鍵名称の文字数により係数をS-KEY係数に做って付与 <賞典> ①総得点において総合1~6位 ②エリア賞1~3位 ③ジュニア賞(24才以下)1位 ④周波数別賞1~3位 ⑤受信スキル賞 書提出サマリー・ログは原則として公式サイトで配布するEXCELフォーマットを利用。他のフォーマットの利用はHP参照 <提出方法の注意事項> ①サマリー・ログは、必ず添付ファイル ②電子メールの件名はコールサインのみ。移動運用の場合はコールサイン/移動エリア(例: JJ1IZW/4) 11月15日(月) 発信・消印有効 a1c_contest@ktm.boy.jp ※紙ログの提出先は公式サイト参照 testinfo@a1club.org <結果発表> 全結果を公式サイトに掲載。発表冊子希望者はSASE(サイズは洋形4号か長形3号)と84円切手2枚を同封 https://a1club.org/contest/

第38回多摩川コンテスト

◇APOLLO HAM CLUB 10-4-76 時11月21日(日)13:00:00~14:59:59 国内のアマチュア局, SWL 周50MHz帯(CW: 50.050~50.090, AM/SSB: 50.350~51.000, FM: 51.000~52.000MHz) <部門> ①流域内電信 ②流域内電信電話 ③流域外電信 ④流域外電信電話 ⑤SWL 注1) SWLは流域内, 流域外の区別はしない 注2) 個人局と社団局の区別はしない。個人局による参加はゲストOP禁止。社団局による参加はシングルオペレーターによるもののみ 注3) 流域内: 多摩川に接する市区町, 流域外: 流域内以外の地域 <コンテストナンバー> RS(T) + 市区町等略符号 <市区町等略号> 大田区OO 世田谷区SE 八王子市HA 昭島市AK 立川市TA 青梅市OU 府中市FU 調布市CH 日野市HI 国立市KU 福生市FS 狛江市KO 多摩市TM 稲城市IN あきる野市AN 羽村市HM 奥多摩町OK 川崎区KA 幸区SA 中原区NA 高津区TT 多摩区TK 流域外X <呼出> ①CW「CQ TA TEST」 ②PHONE「CQ多摩川コンテスト」 <得点> CW: 3点, PHONE: 2点 注1) 同一の呼出符号の局とは全てのモードを通じて最初の交信のみを得点。ある局と最初にSSBで

交信し、その局と後刻CWで交信した場合には、SSBの交信を得点計上し、CWでの交信は重複交信 注2) 流域外同士の交信も得点計上できる ※必ず全体で一局は流域内の局との交信を含むこと、SWLも同様に必ず一局は流域内の局を受信 <マルチプライヤー> 異なる多摩川に接する市区町、それ以外の地域の1マルチ(最大23マルチ) <総得点> 得点×マルチ 12月5日(日) ※締切までを2週間に短縮。注意 JARL形式のもの(JARL電子ログ提出要項に準じる ※サマリーシートはVERSION=R1.0でお願いします Eメール: jk1mgc@nifty.com ※前回より作業負荷軽減の観点から書類提出をEメールに限定しています <その他> ①JARL主催のコンテスト規約に準じる ②各部門優勝者に表彰楯を贈呈 提出先にEメールにて 過去の結果はhttp://apollo.c.ooco.jp/ 参照

ACC ロケーターコンテスト 2021入賞者

◇The International Award Chasers Club (ACC) 10-4-139 時2021年6月21日~27日実施 丸数字: 順位 【メンバー部門】 ①JM1ASM ②JQ10KU ③JK1DZT 【一般部門】 ①JR1DVB/1 ②JH1HHJ ③JS1PXV

2021 JAG QSO パーティ & コンテスト

◇ジャパン・アワードハンターズ・グループ(JAG) 11-4-12 時一般局同士も有効、コンテスト部門とパーティ部門を分離 ②2点改正: 開催時間を24時間に変更。コンテスト形式を採用 時10月16日(土)12:00~17日(日)11:59JST 周1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯 資すべてのアマチュア局とSWL <参加部門> 会員局、一般局を以下の3各部門 ①電話部門 ②電信部門 ③デジタル部門 ※各部門に別々にエントリー可(最高で3部門) <交信相手> ①会員局・一般局: 全アマチュア局 ②SWL: 会員局がおこなっている交信の受信、同一局の連続受信は不可 <コンテストナンバー> RST + 会員番号, 一般局はRST + X001より始まる連続番号 <呼出> ①電話「CQ JAGコンテスト」 ②電信「CQ JAG TEST」 または「CQ JAG

PTY] ㊦JARL形式のログ ○サマリー参加部門には以下のように記入 ・コードナンバー欄:会員番号, 一般局は空欄 ・名称欄:(例)「コンテスト・会員・電話」「パーティ・一般・電信」「コンテスト・会員・SWL・電信」等 <得点>①クラブ局JQ1ZPH(JAG#4001)10点 ②会員局2点 ③一般局1点 同一局との交信はバンド、モードごとに有効 <マルチプレイヤー>パーティ部門を除き、周波数ごとの異なるプリフィックスの数 <総得点>パーティ部門を除き、各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 <賞>コンテスト部門の上位局に賞状 <参加証・ステッカー>①参加者に、QSLカード大の参加証を発行(ハガキ大の封筒が必要) ②QSOパーティステッカー(コンテスト部門参加者にも)を発行。10局以上と交(受)信した書類提出者にステッカーを発行 ○サマリー意見の欄に「参加証希望」「ステッカー希望」「ステッカー不要」「ステッカー・台紙希望」のいずれかを朱書きで記入 ○参加証・ステッカーを希望する場合、住所・氏名を記入し84円切手を貼った返信用封筒(ハガキが入る大きさ)同封 ○ステッカーとステッカー台紙の両方を希望する場合は、宛名ラベル(手書き可)と切手160円分を同封 ㊦11月15日(月)消印有効 ㊦郵便:〒286-0036 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方 JAGパーティー事務局 ○Eメールjm1atf@jarl.com <その他>書類提出のみ(ステッカー等不要)の場合、メールで書類提出を受付、提出先のアドレスまで。ファイルを添付する場合、txt形式またはcsv形式 ○サマリーシート・ログは、マルチ・得点欄が空欄でかまいませんが、サマリーシートの交信局数欄は記入

第33回 電信電話記念日コンテスト

◇NTT R&Dハムクラブ 11-3-28 ㊦主な変更点 ○副賞を再開 ○1200MHz帯と1.9MHz帯SSBを追加 ○締切を11月3日(祝)に変更 ㊦10月23日(土)18:00~24:00 ㊦日本国内のアマチュア無線局 ㊦HF帯(1.9/3.5/7/14/21/28MHz)、V・UHF帯(50/144/430/1200MHz) ※1.9MHz帯はSSBも可 <部門>①一般電信(GC*) ②一般電信電話(GX**) ③NTT電信(NC*) ④NTT電信電話(NX**) <種目(コードナンバー)>○シングルオペHF(**SH) ○シングルオペV・UHF(**SV) ○シングルオペオールバンド(**SA) ○マルチオペオールバンド(**MA) ※4部門に各4種目(計16種目)、部門③、④はNTTグループ局(オペレータがNTTグループの社員、OB、その家族のみで構成)のみ参加可 <呼出>○電信「CQ NTT TEST」○電話「CQ

NTTコンテスト」<コンテストナンバー>RS(T)+運用場所の下記①~③の電気通信番号のいずれか一つ+N(NTTグループのみ) <電気通信番号>①固定電話の市外局番(03など) ②IP電話の電話番号上位3桁(050) ③携帯電話の電話番号上位3桁(070, 080, 090) ※NTTグループ局が電気でナンバーを送る際、末尾は「/N」と送信 <運用場所変更>電気通信番号が050, 070, 080, 090のシングルオペ局に限り、コンテスト中に運用場所を変更可 <得点>NTTグループ局との交信2点、それ以外との交信1点 <マルチプレイヤー>相手局から受信した異なる電気通信番号 <総得点>各バンドの得点の和×各バンドのマルチ数の和 <コンテスト中の禁止事項>○電気通信番号の変更 ○運用場所の変更(電気通信番号が050, 070, 080, 090のシングルオペ局を除く) ㊦WEBサイトで電子ログをWEB提出(推奨)、またはJARL制定の電子ログをEメール提出 ○同一オペレータが複数の参加局の間で掛け持ち運用をおこなった場合、1つの参加局からのみ審査対象ログを提出 ○常置場所以外で運用した局は運用場所のコールエリアをコールサイン欄に明記(複数の場合はすべてのコールエリアを意見欄に列挙) ㊦11月3日(水/祝) ㊦WEB:「電子ログ作成・提出支援ツール」○Eメール:denden@jr1yri.sakura.ne.jp <賞>○各種目の上位局に賞状 ○有効な交信局数が10局以上の電子ログ提出局から抽選で副賞USBIF4CWを贈る。有効な交信局数(チェックログ分も含む)10局ごとに一口となる抽選口数制。副賞希望局は意見欄に「副賞希望」と明記 ㊦https://www.jarl.com/ntrd

第4回鶴見川コンテスト

◇横浜鶴見クラブ(JA1YJY) 11-1-64 ㊦11月7日(日)09:00~11:59 ※移動運用は他者にも十分に配慮した運用を[Hzモード、出力]430MHz帯・FM、CW、SSB ※JARL主催コンテスト使用周波数 ※クロスバンド、レピータ・デジピータによる交信、D-STAR、C4FMは無効 ※出力は50Wまで ※社団局(マルチオペ)での異モード同時交信は禁止。同一時分の異モード交信は無効 <参加対象・参加部門(部門種目コード)>○開催日時に鶴見川流域内外で相互に交信可能なアマチュア局。空中線電力5W以下の局はQRP部門でのエントリーも可 ○鶴見川流域内(RS) ○鶴見川流域内QRP局(RSQRP) ○鶴見川流域外(OS) ○鶴見川流域外QRP局(OSQRP) ※鶴見川流域内とは鶴見川の本・支流に接する市区、鶴見川流域外とは流域内以外 <呼出>○電話「CQ 鶴見川コンテスト」+コールサイン+移動の場合は(/*) ○電

信「CQ TM TEST」+コールサイン+移動の場合は(/*) ※移動局はコールサイン送出の際移動符号を送信 <コンテストナンバー>ORS(T)+市区略符号[市区略符号]○横浜市:鶴見区TS、港北区KO、都筑区TZ、緑区MI、青葉区AO、神奈川区KN ○川崎市:幸区SA、中原区NA、麻生区AS、高津区TT、宮前区MY ○東京都:町田市MA、稲城市IN ○流域外:上記以外の場所での運用X <得点>完全な電話での交信:1点 完全な電信での交信:2点 ※同一局とは電信・電話それぞれ1交信ずつ有効(クロスモードは無効) ※流域外局同士の交信も得点。必ず1局は流域内局との交信 <マルチプレイヤー>異なる市区略符号 <総得点>得点の和×マルチの和 ㊦電子メールのみ受付:JARL推奨フォーマット(R1.0, R2.0)にて提出のみ有効 ○参加部門種目コードを必ず記載 ○ロギング、サマリーシートはCTESTWIN推奨 ○JARL電子ログ提出要項に準じ添付ではなくテキストで本文に貼付 ○メール件名は必ずコンテスト名を全角文字にて記載(例)鶴見川コンテスト(スペース)コールサイン(半角大文字)。移動局は(/*)記載 ㊦11月20日(土)23:59サーバータイムスタンプにて判断 ㊦Eメール:ja1yjj@jarl.com 今回より郵送での受付は不可 ○運用場所は1カ所とし移動局はサマリーシートに必ず町名まで明記 ※固定局については特に記載のない場合連絡先住所を運用場所 ○移動局との交信でログに移動の明記の無いものは無効 <情報公開>結果公表にコールサイン、氏名、運用場所を記載、了承のうえ参加 <失格事項>○JARLコンテスト規定に準じる ○独自の項目は当クラブコンテスト実行委員会にて審査のうえ決定 <結果発表>12月下旬予定 ㊦ja1yjj@jarl.comへ、件名の頭に鶴見川コンテストを記載 ㊦http://www.ja1yjj.com/ 詳細はHP参照

第18回 三郷マラソンコンテスト

◇三郷アマチュア無線クラブ 13-1-50 ㊦10月23日(土)00:00~11月3日(水/祝)24:00 ㊦すべてのアマチュア無線局 <部門>○市内局部門:三郷市内に在住する局 ○市外局部門:市内局部門以外の局 ㊦ワークバンドを含むすべてのアマチュア無線バンド <得点>①三郷市内で運用する局と三郷市内で運用する局との通常の交信を2点 ②三郷市内で運用する局とその他の地域で運用する局との通常の交信を1点 ※三郷市外で運用する局同士の交信は無効 ※同一局との交信は、交信日もしくはバンドが異なれば有効 <備考>複数の運用場所からの交信も有効 ㊦JARL制定のサマリーシート、ログシートに準じる ※Eメールによる電子ログも

可 11月17日(水)必着 <ログ提出先> 〒341-0021 三郷市さつき平 1-4-1-102 高橋 収 宛 <Eメール> ja8nnt@jarl.com <表彰>期間内における得点の合計により、部門ごとに順位を決定し、上位者を表彰 〇ログ提出先へ郵便、Eメール、HPの「なんでも掲示板」へ (<http://www.jarl.com/misato/>)

第22回全日本CW王座 決定戦コンテスト

◇CW友の会 13-4-51 11月7日(日) 12:00~16:00(JST) <種目> 7MHzシングルバンドのみ(個人、クラブ、パワーの区別なし) <モード> CWのみ <呼出> CQ CW TEST <通信相手局> ○日本国内の局: 国内、国外の局 ○国外局: 日本国内の局に限る <コンテストナンバー> RST+CW運用可能となった従事者免許年(西暦)の下二桁+キーの種別 例) RSTが599, あなたの電信が出られる従事者免許が1989年, ストレートキーで参加: 59989S 例) RSTが559, あなたの電信が出られる従事者免許が1995年, パドルで参加: 55995X <マルチプライヤー> CW運用可能となった従事者免許の取得年(西暦)の下二桁例) 1989年: 89, 1960年: 60, 2000年: 00 <キーの種別> S: ストレートキー X: ストレートキー以外での参加者(パドル, バグ, コンピューターキーボード等すべて) <得点> 通信相手がストレートキー使用者(S): 2点 それ以外の使用者(X): 1点 <得点係数> ストレートキーでの参加者×13 ストレートキー以外での参加者×10 <総得点> 得点合計×マルチプライヤー×得点係数 <電鍵変更> コンテスト中に電鍵を変更した場合, 得点係数は10で計算 ※ストレートキーから別のストレートキーに変更した場合を除く <その他> JARLコンテストに準拠 〇サマリー, ログシートともにJARLコンテストフォーマットに準じる <電子ログ> JARL形式, ZLOG形式, キャリブ形式の3種類 <入賞賞品> 1位~3位(賞品はコールサインの入りオーナメントを予定) <結果発表> ○HPにて順位リストを公開 ○郵送で結果を知りたい方は, 返信封筒を同封(返信封筒には, 住所, 氏名を記入, 84円切手を貼る) 〇郵送: 〒340-0823 埼玉県八潮市古新田237-15 小澤 清次 JR1UFB 〇Eメール: jolzrw@gmail.com Eメールで提出の局には受付の自動返信。2日以内に返信が届かない場合には必ず上記アドレスまで問合せ 11月30日(火)

第20回ライオンズ QSOパーティー

◇高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ 16-4-24 10月8日(金)

UTC12:00~9日(土) UTC12:00(世界ライオンズ奉仕デー) 〇全てのアマチュア局とSWL 80/40/20/15/10, 任意の周波数帯のうち一つ追加の計6バンド全てのモード <呼出> 「CQ Lions QSO Party」「CQ Lions」 <クラス> ①ライオンズ会員 ②非会員, それぞれ a: 個人(全周波) b: グループ(全周波, 一つの送信機) c: SWLの各クラス <得点> 非ライオンズ1点, ライオンズ5点, ライオンズ特別ステーション(JO1ZYBその他ライオンズの社団局)25点 <マルチプライヤー> ライオンズクラブ, ライオンズ特別ステーションの数で, 同じクラブの会員, 特別ステーションと何回交信しても一回としか数えない, ライオンズとの交信があった場合, クラブ名, ライオンズの地区名, QRA, QTHを記録(別紙に記しても可)。得点にマルチを掛けた数が最終の総得点 <賞> 〇各クラスとも最終の総得点の数による10位までのアワード, 記念品を贈る 〇最低1局以上と交信(受信)した書類提出者(最終の総得点には拘らず可)には参加賞発行 ※10位に達するまでに受賞者がいない場合は得点の数(マルチを掛ける前の得点)により繰り上げて順位を付したアワード, 記念品に代える, 希望者は, SASE(角2封筒120円)同封 〇参加各クラスを明記し, JARL制定サマリー・ログシートまたは同形式 11月30日(火) 〇〒370-0068 群馬県高崎市昭和町231-9 大泉会計事務所内 高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ JO1ZYB 宛 【第19回結果報告】クラス①a第一位JM1DNV, クラス②a第一位JA3MZN, その他結果は <http://www.wind.ne.jp/JLARU/>

第40回 京都アクティブコンテスト

◇京都2mSSBers Group 22-4-22 11月1日(月) 00:00~11月10日(水) 23:59 144MHz帯 SSB <参加部門> 〇メンバーの部 〇一般局の部 <通信方法> 〇通常のQSOでRSレポート 〇市郡名(京都府内は市区町村名)の交換 〇当グループのメンバーはM(メンバー)を送る 〇コールコール中の交信は無効 〇ログシートへの得点計上は1局1交信のみ有効 〇期間中の同一都道府県内での交信が有効 〇京都府外局が, 京都府内での移動運用でおこなった交信は有効 <得点> メンバーYL局: 15点, メンバー局: 10点, 一般YL局: 5点, 一般局: 1点 <マルチプライヤー> 〇運用日数(最高10日) 〇京都府内の14市(京都市を除く)10町1村と京都市内11行政区(合計36市区町村) <総得点> 得点合計×マルチ+マルチ 〇電子ログ 〇JARL様式のログ・サマリーシート 〇100局以上交信の申請には, チェックリ

ストを添付 〇ログシートの送・受信欄には, RSレポートと市郡名(京都府内は市区町村名)を記入(ロギングソフトの独自コードを記入した場合は, 備考欄にロギングソフト名を記入) 〇ログシートのマルチプライヤー欄は2つに分け, マルチには日数マルチ, マルチには市区町村マルチを数字で記入 〇申請は10局以上 ※当グループのメンバーを1局以上含むこと <JF3YWN> 第35回までおこなってきたJF3YWNの運用はおこないません ※50点のボーナス点も廃止 12月10日(金)消印有効 <表彰> 〇一般局の部: ログ提出局の1割 〇メンバーの部: 3位まで 〇各部門とも参加賞のほか, 10位・20位・30位・40位・50位など飛賞 〇参加賞, 結果希望者は84円切手のみを同封 〇入賞者は当グループ総会で表彰 〇〒620-0940 京都府福知山市駅南町1-237 萩原重昭(JG3GOM) 〇電子ログ: jg3gom@jarl.com 〇申請先へSASEかメールで <失格事項> 〇ログシートに記載された中で, 交信局数の重複率が2%を超えて計算されたもの 〇特別記念局, 記念局, 社団局との交信が得点計上されたもの 〇虚偽の交信記録が記載されたもの 〇JARLコンテストの規約に準じる <その他> 本コンテストにログを提出すると, 4月におこなわれる3エリアコンテストのBマルチにカウントできる

第33回 羽曳野コンテスト入賞局

◇羽曳野無線クラブ 25-1-40 2021年4月18日実施/参加局数81局丸数字: 順位 ()内: 得点 〇: エリア外1位 [電信電話] 〇7MHz: 参加49 ①JH4FUF(6174) ②JH3DMQ(5200) ③JO7AYZ(4888) 〇50MHz: 参加17 ①JG3DOR/3(2560) ②JE2HXL/2(2088) 〇144MHz: 参加15 ①JN2JBN/2(4563) ②JJ3AMO(3888)

第39回 和歌山2mSSBコンテスト

◇和歌山2mSSB愛好会 26-4-22 10月1日(金)~7日(木) 国内のアマチュア個人局 144MHz帯 SSB <得点> 通常のQSOにてコールサイン・RSレポート・QTHの交換が完全なもの ※当会々員はMを付ける 〇当会々員との交信5点 〇和歌山県3点 〇和歌山県外局1点 <マルチプライヤー> 〇マルチ1: 交信した和歌山県内の市, 郡, 和歌山県を除く都府県支庁 〇マルチ2: 運用日数 <総得点> 得点合計×マルチ1×マルチ2 <表彰> 2022年定期総会にて表彰 〇会員の部1~3位, 飛賞 〇一般の部1~3位(和歌山特産品進呈), 飛賞 〇一般の部参加の方で, 参加記念

品、結果希望の方は84円切手同封 <その他>○8月31日まで会費納入局をメンバー扱い ※メンバー表希望の方は問合せ先に ○移動運用は同一府県内 ○同一局との交信は一回のみ有効 ○コンテスト期間中の運用は同一コールサインとし、同一人が2以上コールサインを有する方との交信はいずれか一方 ※判明した場合は無効 ○ロールコール中の交信は無効 ○提出ログ等はJARL制定のコンテストログサマリーシート同等様式 ○重複交信を確認したチェックリスト不要、重複があればそのページ無効 ○同得点の場合は最終交信時間の早い方を上位 <失格事項>○重複3%以上 ○電波法違反した場合 ○虚偽の申請と認められる場合 ○異議申し立て等はJARLコンテスト規定に準じる ○ログ記載方法、送信欄は、貴方が相手に送ったコンテストナンバーRS+和歌山県内局は市・郡名 和歌山県外局は府県名+メンバー局はM・受信欄は、貴方が相手から受取ったコンテストナンバーRS+和歌山県内局は市・郡名 ○和歌山県外局は府県名+メンバー局はM ○郵送の方で到着確認希望の方は返信用はがき同封 ※通常はがき63円、定形郵便物84円 <Eメールで受付諸注意> 件名に「2mSSB」の文字を必ず入れる ※JARLコンテスト電子ログ作成ツール(URL http://contest.jarl.org/summarymaker_r1.htm) 添付ファイル不可 10月31日(日)当日消印有効 田中 将夫 〒642-0001 海南市 船尾237 [tel/fax] 073-482-3202 [Eメール] jf3nim@jarl.com このコンテストに参加コンテストログを提出した局は来年4/1~4/7開催「3エリア2mSSBコンテスト」のBマルチに加点できる。同一バンドモードで何度も交信しカード交換を済まされている場合必要以外のカード交換を自粛しましょう

第28回2mSSBグループ 福岡マラソンコンテスト

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21
10月4日(月)00:00~10月10日(日)24:00 日本国内のアマチュア局 <交信局>国内アマチュア無線局(記念局を除く) 144MHz SSB <参加局の区分>①会員局の部(2mSSBグループ福岡の会員) ②一般局の部 <呼出>CQ福岡マラソンコンテスト <コンテストナンバー>○会員局:RSレポート+M(メンバー) ○一般局:RSレポート <得点>○一般局が会員局と交信をした場合5点 その他の交信は全て1点 ○コンテストナンバーが完全にされた交信で、毎日00:00JST~24:00JSTの間の交信は得点 ※日付が変われば、新たな交信として得点することができる <マルチプレイヤー>交信日数 <総得点>交信で得

た得点の合計×交信日数 <表彰>①会員局の部:1~3位 ②一般局の部:1~3位 ③DX賞(最遠距離交信局の交信距離をログに明記) ※同日、同一移動地の運用は、代表1局のみの申請 ④同得点の場合、最終交信日時の早い局を上位 ⑤ログ提出局はHPに掲載、入賞局は総会にて表彰 ⑥ログ提出局のうち、①②各部門5位・7位・10位の局には記念品を進呈 <禁止事項>○異なるモードとの交信 ○クロスバンド交信 ○指定された周波数外での交信 ○ロールコールでの交信 <失格事項>○規約違反 ○提出書類不備 ○虚偽の記載 ○その他は、JARLのコンテスト規約に準じる 10月31日(日)必着 事務局 〒800-0218 福岡県北九州市小倉南区 沼新町2-6-14 平田 利彦 090-1088-2518 ig6mfmd@jarl.com

オール旭川コンテスト入賞局

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 6月12日(土)~6月13日(日)実施 丸数字:順位 ○HF:①JA8COE ②JA6YWY/6 ③JA7ODY ④JE1NVD ⑤JH8PBM ⑥JR8PPG ○VUHF:①JH8XTE/8 ②JH8RNY/8 ③JJ8XNP ④JA8SBJ ⑤JG8GHL ⑥JH8NIZ ○ALL:①JA8RUZ ②JK8PBO ③JA8FXO ④JE8SMQ/8 ⑤JJ5AKK/3 ⑥JA8QDE

2021年 十勝クラブコンテスト入賞者

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD) 01E-1-1 2021年5月15日~16日実施 【管内】○7MHz:優勝JH8KOX ○21MHz:優勝JE8CXM 準優勝JF8RNL ○28MHz:優勝JH8PCD 準優勝JE8UHY ○144MHz:優勝J8AAJ 準優勝JG8MQL ○430MHz:優勝JR8XGM 準優勝JE8PZN ○マルチ部門:優勝JA8XCV 準優勝J8BMHY 【管外】○7MHz:優勝JA7BEW 準優勝JH8XTE 3位JR8QFG ○21MHz:優勝JG60ZC 準優勝JL1EEF, JO1JKH ○28MHz:優勝JA4LCI ○50MHz:優勝JR30WV ○144MHz:優勝JH8KWI ○430MHz:優勝JA8IBU 準優勝J15SAO ○マルチ部門:優勝JJ8XNP 準優勝JR1WCS 3位JF2FIU

AWARD
アワード
第1回
ACC創立記念QSOラリー
◇インターナショナルアワードチェイサー

ズクラブ(ACC) 10-4-139 <目的> ACC活動の活性化、広報並びに会員相互の親睦 <発行者>ACC評議委員会議長 <発行対象者>日本国内のアマチュア局、SWL <規約>ACC会員と交信(SWLは受信)し、会員番号の下2桁の合計が「2021」となるようにする。QSLの取得は不要、交信のみで可 ○会員番号の下2桁が「00」:100、会員番号下2桁がゼロ目(11,22...等):1桁のみ2桁のいずれでもカウント可 例)JA1QRZ#2711:「1」または「11」のいずれかでカウント ○ACCのクラブ局(JN1YMP, JN1ZGI, JE4YOL)は、1回の申請につき1回限りジョーカーとして、01~99の任意の値としてカウントできる(1回の申請で1回限り。JN1YMP, JN1ZGI, JE4YOLの全てと交信しても、ジョーカーとして使えるのは、いずれか1局の1回目のQSOのみ)各申請のジョーカーとして使用した以外の交信は、他の会員局と同様に会員番号の下2桁とする ○同一局とは、バンド、モードまたは運用地が異なっても1日1回限り有効、日が変われば何回でもカウント可 ○申請は、一人何回でも可 ※それぞれの申請間で同一交信を流用できない ○特記、発行番号は、付与しない <交信有効期間>ACC創立月である11月から2カ月間(今年は2021年11月1日~12月31日迄) 500円(定額小為替または郵便振替口座「00120-5-0764687 長島一仁」へ振込) 特定申請書またはJARL申請書C(自己宣誓方式)とし、郵送または電子メールでの申請 2022年1月31日 115-0042 北区志茂1-16-4 JJ1CWX 長島一仁 ○Eメール:jj1cwx@jarl.com <アワード>申請ごとにアワード(達成証)を送付(デザインは2~3種類を予定) <その他>申請者の中から、抽選で美濃・飛騨地方の名産品または記念品を贈る ○詳細はHP(<https://www.jarl.com/acc/>)参照

大分県全市町村アワード

◇豊の国A.M.C 44-1-14 大分県全市町村アワードを発行していましたが突然のアワードマネージャー、クラブ退会により一時中断していたアワード発行を新規アワードマネージャー選任とアワードルールの若干の変更により再開。変更により幅広くの方に楽しんでいただけるアワードになりましたので紹介します。大分県全市町村アワードは大分県の全市町村交信(SWLは受信)1組(銅賞)、3組(銀賞)、5組(金賞)、10組(ダイヤモンド賞)の各賞を発行。詳細はHP(<https://www.jarl.com/jg6ybi/>)をご覧ください

本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

イベント

レピータを使った通信訓練

アマチュア無線別府赤十字奉仕団(JF6ZRF) 大分県別府市鶴見岳(海拔1374m)のレピータ439.10MHzを使い災害時の非常通信に備え毎週金曜日20:00から通信訓練をおこなっています。地方におけるUVの使用頻度は非常に低迷し閑散とした状態ですが、この通信訓練をすることによって「古いハンディー機に電池を入れてみた」「自作のアンテナを試してみた」「各避難所からハンディーで届くか、パワーを落としてみて届くか」等災害時に役立つ情報収集や実験に大いに役立っていると思います。この鶴見岳レピータは広域レピータとして設置されていますので大分県各市町村との通信はもとより近隣の4、5エリアからの参加もあり活況を呈しています。このような活動が他のレピータを活用し全国的に広がれば幸いです。

コンテスト

2021年群馬2mSSB愛好会マラソンコンテスト

◇群馬2mSSB愛好会 11月10日(水)00:00~11月19日(金)23:59JST 14.4MHz SSB 144.100~144.500MHz <得点>通常のQSOでコールサイン、RS、QTHが完全なものを1局1点 <マルチブライヤー>異なる都道府県の数×運用日数 <総得点>得点×マルチ(異なる都道府県の数×運用日数 <条件>○ロールコール中の交信は無効 ○常置場所と同じエリア内の移動は認める ○交信相手は個人局に限る、社団局は不可 ○同一局との交信は期間中1回のみ有効で重複は認めない。重複があった場合は、ログシート2度目の交信記録が載っている頁を全局(50局)無効、マルチも消滅 ○交信局数100局以上の場合は、チェックリストを添付。様式は自由、マルチのチェックリストも添付 ○その他はJARLコンテスト規約に準じる ○参加は30局以上 <表彰>○上位1~3位まで、お楽しみ飛び賞、県番賞16位、ブービー賞を用意 ○2022年3月の総会の席上で表彰 ○結果通知、参加賞希望者は、SASE同封(切手120円貼り) JARL制定のログシート、サマリーシート 11月30日(火)必着 〒370-

2462 群馬県富岡市下丹生1476-2 コンテスト係 土屋勝信(JL1DFB) [tel/fax] 0274-67-3015 j1dfbt@za3.so-net.ne.jp j1dfb@jarl.com

第34回エスカルゴ6mCWコンテスト集計結果

◇エスカルゴ(SCALG) 2021年7月22日実施【部門別エリア第1位】○固定局:JK1BQC, JI2GVL ○固定局QRP:JQ1NGT, JJ0SFV ○シニア局:JU1EJX, JE2WLD ○SWL:JAφJHQ

2mSSB DXクラブチェックインコンテスト

◇JL1NFO 松本隆弘 誰でも参加できるチェックイン賞を毎週木曜日におこなっていますがセンター局が一部変わっています。144.270MHz早めのチェックイン20:00~20:30西方面、20:30~21:00まで北方面JS1VFOが144.270MHzに、21:00~22:00までJO1AFC, JK1NEW, JS1VFO, JG1AYE, JL1NFO 特別西方面144.160MHz, JA3VGL, JA3CHI, JL3LGC特別北方面, JJ7JII 7MHz時間指定なし、奇数月JA7EXM, 偶数月JL3APM移動局はセンター局とは別に1点 JS1VFOとJO1AFCが3.5MHz19:00~20:00JL1NFO, JI1RSJ, JG1EOG, JJ7JII, JS1VFOそれから1年間にチェックインを令和4年4月から令和5年3月の間に30回以上センター局、移動局に声がけください。センター局と移動局は2局で場所が違えば1日3点になります。

第3回サバイバルマラソンコンテスト

◇サバイバル・ハムクラブ(JL3YYK) 11月10日(水)00:00~20日(土)23:59迄 14.4MHz SSB <参加部門>○メンバー部門 ○一般部門 <交信方法>通常のQSOでRSレポート・市、郡名(市・郡ナンバー可)が完全なもの※一般YL局との交信はYLを、会員局との交信は(MYLも含む)M・MYLを、18歳以下との交信はJ(ジュニア)を、必ずRSレポート後につける <得点>当クラブメンバー局との交信は()内得点 QSO一局につき OM局:1点(20点) YL局:10点(30点) サフィックスが2文

字コール:10点(30点) サフィックスが2文字でダブルコール:20点(40点) トリプル、サンドイッチコール局:20点(40点) ※YL局でトリプル・サンドイッチ:加点10、18歳以下の局:加点5 <マルチブライヤー>コンテスト期間中の運用日数(最大11日) <総得点>交信局数×得点合計×運用日数 <禁止事項>○各クラブのロールコール時の交信は無効 ○クラブコールと特別記念局等との交信は無効 <失格>電波法違反、提出書類の虚偽記載(架空交信は無効) ○期間中1局は1回のみカウント ○申請者の移動範囲は、日本国内、自由 ○当メンバー局(M), YL局, トリプル, ダブル, サンドイッチ局, 2文字局, J局は必ず朱書き。1点の局以外は、得点を含めて一行を必ず朱書き(マーカーで色づけするか、赤線を引くことに可) ○申請用紙はJARL様式のコンテストログ、サマリーシートを使用(プリントアウトした場合もJARL様式に準拠。1頁50局以下。両面印刷のログは無効) ※JARL様式以外の申請用紙は返却 ○コンテストログの送信欄に自局の運用地(市・郡ナンバーでも可)受信欄に交信相手局の市、郡名(市・郡ナンバーでも可)を必ず記入 ○異議申立等はJARLに準拠 〓 <Eメール>当クラブ推奨専用ソフト使用のみ受付可 ○受付送信をします。返信の無い場合は問合せ ○件名に「SHC」とコールサイン <郵送>JARL様式以外の申請書類は受付しません 日本国内のアマチュア個人局で交信局数が、20局以上 12月10日当日消印有効 <発表>令和4年1月下旬予定 当クラブHP <参加賞>ログ提出者のうち、未使用の切手300円相当(厳守)を送付の方に参加賞、飛び賞、他 申JL3YYK サバイバル・ハムクラブコンテスト実行委員 〒636-0226 奈良県磯城郡田原本町唐古237 JK3HYS 戸田武伸宛 ☎0744-32-8824 090-9047-0990 ※12:00~20:00の間 //j13yyk.sakura.tv/ jk3hys@jarl.com

ETC. その他

第46回東海電信合宿

◇東海電信塾(JR2YEG) 11月28日(日)14:00受付一泊 津市芸濃町市宮 錫杖湖水荘 誰でも歓迎。自局紹介、相互親交とともに、次の行事兼行 ○三重電信会名誉会長JE2HYF追悼会 ○JE2YOK・三重電信会三十周年祝賀会 ○再建・東海電信塾JR2YEG創設総会 ○次回当番開催・静岡合宿への引継ぎ儀 ja2ksa@jarl.com 15,000円 ※日帰り:5,000円。当日徴収 10月末<定員>先着20名